

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人すぎのこ会 ひまわり 放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	令和6年12月2日 ～ 令和6年12月21日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13 (回答者数)	10
○従業者評価実施期間	令和6年12月2日 ～ 令和6年12月21日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9 (回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月13日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用児及び保護者に寄り添い、その時々に合わせて支援を行っている	日々の情報交換や定期的な面談の機会を設ける等、寄り添った支援が出来るように心がけている	本人に合わせた支援を継続し出来る様、関係機関とも密に情報交換を行う
2	利用児像に合わせて活動プログラムをある程度固定している	曜日によって活動内容を固定し、ホワイトボードにて可視化している 固定化して可視化する事により、見通しが立ち自分たちで行動出来る事が増えた	全ての曜日の活動を固定化するのではなく、目的別に内容を検討していく
3	年1回、保護者参加の外出を行っている	基本的には本人と保護者で過ごしてもらうが、必要に応じてサポートを行っている	日常で体験出来ない事や様々な経験を増やす事で子供たちの成長を促す

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員数が足りない時がある	療育や支援の時間帯が一時的に集中してしまうことがある	支援量が多くなる時間帯の職員確保や連携 日誌等、記録に関わる時間の効率化
2	建物の構造上、照明が暗かったり、寒暖差が大きい 過す部屋が広すぎて活動内容によっては使い辛い	鉄筋コンクリート造り、設計の関係で一定の温度を保つことが困難 また、利用児の安全を考慮することで、冷房、暖房器具を設置することが難しい	使用用途やサービス内容に応じて、可能な箇所、範囲で改修を行う
3			